

平成15年版「内外情勢の回顧と展望」

目 次

第1 平成14年の公安情勢の焦点

概 況

- 1 初の日朝首脳会談が開催され，国交正常化交渉が2年振りに
- 2 「麻原絶対」の立場を堅持しつつ組織拡大を図るオウム真理教
- 3 オウム真理教に対する観察処分の期間更新を請求
- 4 引き続き高いテロの危険性

第2 国際関係

概 況

- 1 体制存続への活路を求め，新たな内外政策を模索する北朝鮮
- 2 朝鮮総聯，組織・活動方法転換するも結成以来の苦境に直面
- 3 韓国では大統領選挙を軸に政局が展開，一部に反米気運も
- 4 中国，第四世代指導部を構築，「広範な人民」の党へ
- 5 中国，「靖国参拝」で反発するも日中関係に及ぼす影響を最小限に抑制
- 6 中国，独立色を強める陳水扁政権を警戒
- 7 ロシア，対米協調路線を基調に実利外交を展開
- 8 緊張高まる中東・南西アジア情勢
- 9 反戦活動の高揚で再燃する反グローバル化運動

第3 国内関係

概 況

- 1 有事法制反対運動に力を注いだ共産党と過激派
- 2 社会問題化した事象をとらえ，国内諸団体が政府批判を展開
- 3 過激派は暫定平行滑走路供用開始に反発，闘争永続化の構え
- 4 党の存在感のアピールに力を注いだ共産党
- 5 「国家主権」に関する諸問題を中心に活動した右翼団体
- 6 公然活動の取組を強化する日本赤軍